

地方創生



はじまりは「笑顔」のために。
当社のDNAが未来世代へ、
ぎふの価値をつないでいく

かつて、岐阜県下で発行していた「タウン情報ぎふ」は、地域メディアでの一翼を担い多くの岐阜県民に愛されてきました。
このノウハウを活かし、岐阜県のSDGs実装を推進するため、
2021年1月に岐阜県初のSDGsポータルサイト『Re:touch(リ:タッチ)』を立ち上げました。



今後の方向性

岐阜県に本社を構える当社では、岐阜ならではのSDGsの実現には、行政・教育機関・企業などマルチステークホルダーの共創による、イノベーションが不可欠だと考えています。その実現に向けて、2020年にリリースした共創プラットフォーム Re:touch(リ:タッチ)での出逢いを通じ、様々な共創が生まれてきています。
また、2023年には官民連携の強化を目的とした行政機関の専門ユニット「岐阜県行政連携推進ユニット」を発足しました。岐阜県の豊かな自然や文化を次世代につなげていくのが私たちのミッションだと考えています。

情報・コミュニケーション企画部
岐阜県行政連携推進ユニット 課長代理 **清水 渡**



事業環境の認識

 Politics (政治)	<ul style="list-style-type: none"> 化石燃料から脱炭素の加速
 Economy (経済)	<ul style="list-style-type: none"> コロナ収束によるインバウンド需要増 エシカル消費など消費者の意識変化 担い手不足による、事業継承問題
 Society (社会)	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化の加速 ライフスタイルの多様化
 Technology (技術)	<ul style="list-style-type: none"> AIの進化、浸透 モビリティの進化

リスク・機会

リスク	環境型製品・サービスへのシフト <ul style="list-style-type: none"> モノに依存するサービスの衰退 人口流出・少子高齢化の加速 伝統的な産業の衰退 インフラの老朽化や空き家、地域間でのサービスの格差
機会	環境型製品・サービスへのシフト <ul style="list-style-type: none"> 岐阜県の豊富な自然資源や文化資源を活用した新たな産業 情報加工技術やイベントなど当社のノウハウの活用 人口流出・少子高齢化の加速 デジタル技術を活用した新たなサービスの創出 新たな広域コミュニティの形成
<h3>強み・課題</h3>	
強み	<ul style="list-style-type: none"> 関連会社である日本イベント企画とのシナジー効果 クライアント数20,000社を超える印刷会社ならではのネットワーク
課題	<ul style="list-style-type: none"> これまでの受注型生産業とは異なる事業体系



Re:touchを基軸にした社会価値共創事業モデル

社会価値共創事業モデル Sun Messe Social Impact Gifu



郡南中学校
スクールアドバイザー



Re:touchを玄関口として、様々なステークホルダーとの対話の中で協働と共創を具現化し、ソーシャルビジネスとして可視化した「サンメッセ社会価値共創事業モデル（略称）SSI-G」を2022年に発表。文化・教育・リジェネレーション(再生)・環境・DXの5つのフィールドにおいて、新たな価値創造を進めています。



Topics



西尾 美智子

情報・コミュニケーション企画部
岐阜県行政連携推進ユニット 課長

観光庁 サステナブルな観光コンテンツ強化モデル事業に採択

持続可能な観光コンテンツの造成を目的とした、令和4年度観光庁の「サステナブルな観光コンテンツ強化モデル事業」に採択いただき、長良川流域を中心にした観光事業に挑戦いたしました。岐阜には、魅力的な多くの観光コンテンツが点在していますが、その点と点を繋ぎ面としてオーガナイズすることは、これからの観光に不可欠な要素だと感じています。

また、今回の事業を通じ、2022年9月には一般社団法人長良川リトリートを設立。多様な分野において地域資源を活用し、地域社会の課題解決、環境への配慮をテーマとした社会実装プロジェクトを実行していきます。

